

開講年度	2009 年度		
科目名	都市活性化のデザイン		
学期曜日時限	夏季	01: 無その他	
担当教員	卯月 盛夫		
開講箇所	オープン教育センター	配当年次	1年以上
科目区分	変わりゆく現代都市・地域(演習)	単位数	2
使用教室		キャンパス	早稲田
備考	オープン科目		
科目キー	9A00001474	科目クラスコード	01

最終更新日時: 2009/02/08 17:44

副題	山形県酒田市における「まち元気再生事業」を提案する		
講義概要	<p>日本の多くの地方都市が疲弊化して、元気がない。かつては賑わいのあった駅前の繁華街が、今はシャッター通りという実に淋しい言葉で表現されている。中心市街地活性化法ができ、まちづくり会社も全国に設立された。しかし、なかなか元気が出ない。たぶん、外からどんなにお金や知恵が投入されても、実際にその街に住んでいる市民に「危機感の共有」がないと、何もはじまらないし、そして何も変わらないのではないか。</p> <p>地域の問題は市民自らが気づき、どうすればいいかをみんなでいっしょに考え、できることから始め、小さな成果を積み上げていく地道な取り組みこそが求められている。</p> <p>そこで、本授業では山形県酒田市に全員で合宿し、最も魅力的な「山居倉庫」周辺の歴史的資源を発見し、それをどのように紡いでまちをデザインしたら、酒田市民が元気になるかというテーマを取り上げる。市民の生活実態を知るために、様々な年代の方々へのインタビューや裏通り等のフィールド調査を行う。様々な学部で学び、少しずつ興味が異なる学生が、「都市」という共通のフィールドで何を発見し、具体的に何を提案できるか、若い感覚を持つ学生と共にぜひ議論をしたい。また地元の東北公益文科大学の学生も参加する予定である。</p> <p>すでに本授業では、これまで「まちづくり会社のイベント企画」、「地産地消のお弁当メニュー」、「市場の学生助っ人隊」、「オープンマーケットのテントデザイン」、「広場やベンチのデザイン」等、実にユニークな学生提案がされており、今回も提案内容はハードからソフトなものまで全く自由とし、最終日には地元で提案発表を行う。</p>		
シラバス(授業計画)	オリエンテーション	5月16日(土)	3限 教室未定
	事前ゼミ1 酒田市の概要	7月4日(土)	3限 教室未定
	事前ゼミ2 提案のためのグループ分け	7月18日(土)	3限 教室未定
	酒田市の合宿ゼミ(5泊6日)	8月4日(火)	午後に現地集合(予定)
		8月5日(水)から7日(金)	調査(予定)
		8月8日(土)	午後提案発表
		8月9日(日)	現地解散(予定)
教科書	特になし。		
参考文献	必要な資料は、その都度配布する。		
成績評価方法	事前ゼミの出席状況、各グループでの議論と作業への意欲と貢献度、および最終的な提案発表の内容を総合的に判断し、成績評価する。		
関連 URL	酒田市ホームページ http://city.sakata.lg.jp/		
備考	交通費・宿泊費は自己負担。		